

「釧路湿原自然再生協議会」

第 26 回

河川環境再生小委員会

資 料

令和 5 年 2 月 9 日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

釧路湿原自然再生協議会

－ 第 26 回河川環境再生小委員会 －

日時：令和 5 年 2 月 9 日（木） 13:30～15:30

場所：釧路地方合同庁舎 5 階 第 1 共用会議室

----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会

2. 議 事

- 1) 茅沼地区旧川復元事業について
- 2) スマオロ地区旧川復元事業について
- 3) 釧路川支川魚類生息環境の再生事業について
- 4) 新たな自然再生に向けた調査河川について

3. 閉 会

----- 配 布 資 料 -----

- ・ 第 26 回河川環境再生小委員会 資料 ----- (資料 1)
- ・ 出席者名簿 ----- (資料 2)
- ・ 座席表 ----- (資料 3)
- ・ 第 26 回河川環境再生小委員会 説明資料（釧路開発建設部治水課） ----- (資料 4)
- ・ 第 26 回河川環境再生小委員会 説明資料（釧路自然保護協会） ----- (資料 5)
- ・ 第 26 回河川環境再生小委員会 説明資料（釧路開発建設部治水課） ----- (資料 6)
- ・ 第 25 回河川環境再生小委員会ニュースレター

釧路湿原自然再生協議会
河川環境再生小委員会 委員名簿

計：67名

■個人（38名）

（敬称略、五十音順）

No	氏名	所属
1	荒谷 邦雄	九州大学大学院比較社会文化研究院 教授
2	石岡 透	
3	伊藤 毅	上智大学 国際教養学科 准教授
4	岩崎 理樹※	北海道大学大学院工学研究院 准教授
5	折戸 聖	公益社団法人 北海道栽培漁業振興公社
6	亀山 哲	国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系機能評価研究室 主任研究員
7	川西 亮太※	北海道教育大学釧路校 准教授
8	川村 一人	八千代エンジニアリング(株)北海道営業所
9	神田 房行	北方環境研究所所長（元 北海道教育大学副学長）
10	木附 晃実※	九州大学共創学部 准教授
11	久加 朋子	富山県立大学工学部環境社会基盤工学科 流域環境保全学分野 准教授
12	坂井 一浩	八千代エンジニアリング(株)北海道営業所
13	櫻井 一隆	
14	清水 康行	北海道大学大学院 工学研究院 環境フィールド工学部門 水工・水文学研究室 教授
15	新庄 興	
16	新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター技術委員長（環境ファシリテーター）
17	杉澤 和之	
18	杉澤 拓男	特定非営利活動法人 トラストサルン釧路 理事
19	関 基	八千代エンジニアリング(株)北海道営業所
20	竹中 康進	
21	照井 滋晴	特定非営利活動法人 環境把握推進ネットワーク-PEG 代表
22	中村 太士	北海道大学大学院 農学研究院 教授
23	根岸 淳二郎※	北海道大学大学院地球環境科学研究院 准教授
24	野本 和宏	釧路市立博物館
25	早川 博	北見工業大学 工学部社会環境工学科 教授
26	針生 勤	
27	日野 貴	
28	平間 清	（有）平間ファーム
29	深津 恵太	
30	福田 兼三	
31	福田 貴志	
32	藤岡 悠一郎※	九州大学共創学部 准教授
33	松本 文雄	
34	矢吹 哲夫	北星学園大学 経済学部 教授
35	山田 朋人※	北海道大学大学院工学研究院 教授
36	吉中 厚裕	酪農学園大学 環境共生学類 国際理解学研究室 教授
37	渡部 哲史	京都大学防災研究所
38	渡辺 剛弘	上智大学 国際教養学科 准教授

※印 第11期(R4.11～R6.11)新規登録

■団体（21名）

（敬称略、五十音順）

No	団体/機関名	代表者名
1	株式会社日野組※	代表取締役 日野 貴
2	釧路川カヌーネットワーク	会長 小川 清史
3	釧路国際ウェットランドセンター	理事長 蝦名 大也
4	釧路市漁業協同組合	代表理事組合長 近藤 龍洋
5	釧路自然保護協会	会長 神田 房行
6	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	代表幹事 芳賀 孝朋
7	釧路湿原国立公園連絡協議会	会長 蝦名 大也
8	釧路シヤケの会	会長 清水 信彦
9	釧路水産用水汚濁防止対策協議会	会長 柳谷 法司
10	公益財団法人 日本生態系協会	会長 池谷 奉文
11	公益財団法人 北海道環境財団	理事長 小林 三樹
12	国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所 寒地河川チーム	上席研究員 大串 弘哉
13	国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所 水環境保全チーム	上席研究員 柿沼 孝治
14	さっぽろ自然調査館	代表 渡辺 修
15	標茶西地区農地・水保全隊	隊長 佐久間 三男
16	道東のイトウを守る会	会長 神田 房行
17	塘路ネイチャーセンター	センター長 鷺見 祐将
18	特定非営利活動法人 タンチョウ保護研究グループ	理事長 百瀬 邦和
19	特定非営利活動法人 鶴居タンチョウ元亀村	理事 佐藤 吉人
20	特定非営利活動法人 トラストサルン釧路	理事長 黒澤 信道
21	北海道プロフェッショナル フィッシングガイド協会	会長 テディ齋藤

■オブザーバー（3団体）

（敬称略）

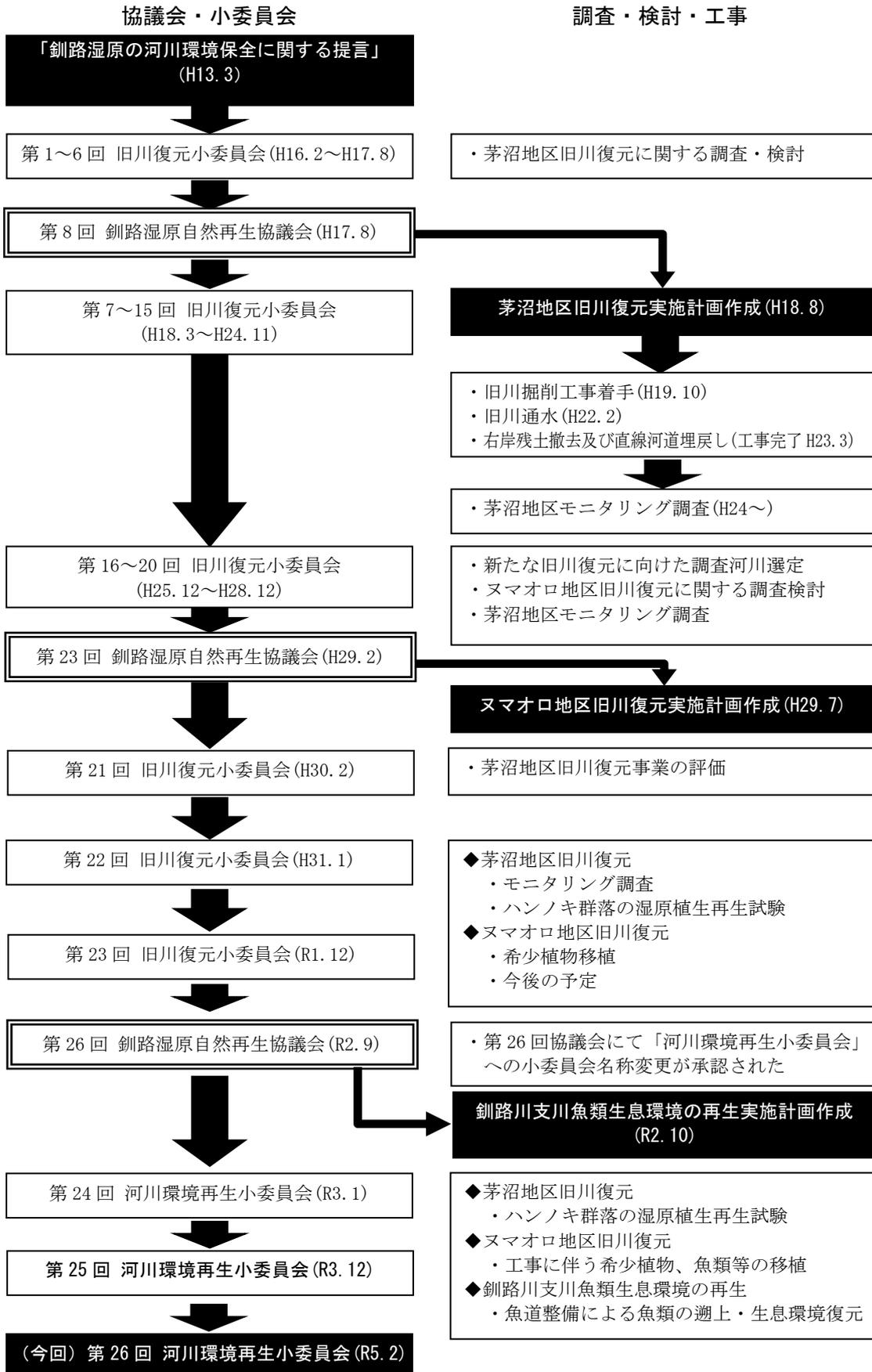
No	団体/機関名	代表者名
1	社団法人 十勝釧路管内 さけます増殖事業協会	会長 亀田 元教
2	標茶町農業協同組合	代表理事組合長 鈴木 重充
3	釧路丹頂農業協同組合	代表理事組合長 武藤 清隆

■関係行政機関（5機関）

（敬称略）

No	団体/機関名	代表者名
1	国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部	部長 井上 勝伸
2	環境省 北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所	所長 川越 久史
3	釧路市	市長 蝦名 大也
4	標茶町	町長 佐藤 吉彦
5	鶴居村	村長 大石 正行

— 河川環境再生計画に関するこれまでの経緯 —



◇前回の河川環境再生小委員会での課題と今後の対応方針

第 25 回 河川環境再生小委員会の課題（発言概要）と今後の対応方針

項目	発言概要（課題）	回答及び今後の対応方針
ヌマオロ地区旧川復元事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・ヌマオロ川の魚類・底生動物の移動について、カワシンジュガイは河道を締め切ると水が濁り目視しにくくなる。目視確認で捕獲してから、水位を下げて捕獲する等の方法を検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業予定区間でカワシンジュガイは確認されていないが、確認された場合は検討したい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤツメウナギの幼生が泥の中に相当数いると思われるため、できるだけ移動する努力をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動時の捕獲については最大限努力をして実施していきたいと考えている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・旧川にいるエゾホトケドジョウの移動先は上流の止水域なのか。また、トゲウオの仲間は直線河道に移動しても問題ないを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動適地は現地で確認しながら実施する予定としている。

第26回 河川環境再生小委員会 (R5.2.9) 出席者名簿

資料 2

計：25名

■個人 (16名)

(敬称略、五十音順)

No	参加方法	氏名	所属
1	web	岩崎 理樹※	北海道大学大学院工学研究院 准教授
2	会場	折戸 聖	公益社団法人 北海道栽培漁業振興公社
3	web	亀山 哲	国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター 生態系機能評価研究室 主任研究員
4	会場	川西 亮太※	北海道教育大学釧路校 准教授
5	会場	神田 房行	北方環境研究所所長 (元 北海道教育大学副学長)
6	web	久加 朋子	富山県立大学工学部環境社会基盤工学科 流域環境保全学分野 准教授
7	会場	櫻井 一隆	
8	web	新庄 興	
9	会場	新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター技術委員長(環境ファシリテーター)
10	会場	照井 滋晴	特定非営利活動法人 環境把握推進ネットワーク-PEG 代表
11	会場	野本 和宏	釧路市立博物館
12	会場	針生 勤	
13	会場	平間 清	(有) 平間ファーム
14	会場	深津 恵太	
15	web	吉中 厚裕	酪農学園大学 環境共生学類 国際理解学研究室 教授
16	web	渡部 哲史	京都大学防災研究所

■団体（7団体 7名）

（敬称略、五十音順）

No		団体/機関名	出席者名
1	会場	株式会社日野組※	日野 彰
2	web	釧路国際ウェットランドセンター	元岡 直子
3	web	釧路湿原国立公園連絡協議会	
4	会場	釧路水産用水汚濁防止対策協議会	倉地 宏樹
5	web	国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所 寒地河川チーム	大串 弘哉
6	会場	国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所 水環境保全チーム	柿沼 孝治
7	会場	標茶西地区農地・水保全隊	佐久間 三男

■関係行政機関（2機関）

（敬称略）

No		団体/機関名	出席者名
1	会場	国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	菅野 法之
2	web	釧路市	元岡 直子

河川環境再生小委員会 委員 25名／67名